



安曇野市コミュニティスクール事業 地域学校協働活動情報

NO. 11

令和8年4月27日(月)発行

豊科公民館より

地域学校協働活動を紹介

「つながること」「できること」、地域と学校の連携事業「コミュニティスクール」の取り組みを紹介します。

○豊科北小学校の取り組み

地域学校協働活動の令和8年度がスタートしました。

4月13日 1年生の教室では、給食の準備が始まっていました。

1年生3クラスに各1名のサポーターが入り、一体感を感じる雰囲気の中で、子どもたち・職員・サポーターが一緒になって配膳活動を進めていました。

また、4月16日には、「全校の草取りとスクールサポーター顔合わせ会」が開催され、子どもたちと共に、サポーターの皆さんも校庭の草取り作業に汗を流していました。

現在のスクールサポーター登録は約40名で、5月からは1年生の清掃サポート、5・6年生の家庭科サポートを中心に活動が本格化してくるとのことでした。

今年度の内容については、これまでの生活科や総合的な学習の時間、家庭科や社会見学・校外学習の安全サポート等に加え、コーディネーター等の情報提供や提案を取り入れた活動も計画に入れて考えているそうです。(コキアのほうきづくり等)



4月 全校草取り・サポーターとの顔合わせ会



4月 1年生の給食サポート

○協働活動までの流れについて

豊科北小学校では、協働活動までに次のような流れで取り組んでいます。

学校 学校担当者 各学年等からの要望を集約

依頼 ↓ ↑ 報告 情報発信と調整

地域 コーディネーター ⇄ サポーター

○令和7年度の活動を紹介



家庭科（調理学習）



クラブ活動



総合的な学習の時間(コキアづくり)



総合的な学習の時間(フィールドワーク)

◇スクールサポーター発信の活動(コキアづくりなど)が、子どもたちの学習に発展し、また、児童と地域の方が一緒に学ぶクラブ活動やふるさと学習も行われました。



「防災食オムライスづくり」に挑戦



◇豊科北小学校地域協働活動推進本部(仮称)による学習講座が開設され、スクールサポーターと学校職員と一緒に学ぶ機会となると共に、情報交換の場になりました。